



町内児童生徒がさまざまな分野で大活躍！ 功績たたえ表彰 教育顕彰表彰式

2月21日、町教育委員会では平成30年度町教育顕彰表彰式を開催しました。本年度は、教育行政に尽力した人や、さまざまな分野で活躍した児童生徒の皆さんなど、個人表彰が32人、団体表彰では3団体が受賞しました。

表彰式では、江添信城教育長が出席した受賞者一人一人に表彰状を贈り、その功績をたたえた後、薄友喜町長、武藤道廣町議会議長が祝辞を述べ、「ここからが新たなスタート。ますますの活躍を期待しています」と受賞者を激励しました。式の最後には、キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰を受賞した西会津高・西高魅力発信隊の齋藤月菜さんが「家族や周りの人のご理解とご支援を力に、それぞれの活動に取り組むことができた。今回の表彰を励みに、また頑張っていきたい」と謝辞を述べました。

〈平成30年度 町教育顕彰表彰 受賞者〉

1 社会教育および社会体育の充実発展に貢献

岩原昭夫「5町内」 町生涯学習審議会委員を11年10カ月務め、町の社会教育の振興に尽力
五十嵐孝明「萱本」 町公民館尾野本分館長を12年務め、尾野本地区の生涯学習やスポーツの振興に尽力

2 各種コンクール、競技会等で活躍した児童生徒（個人）

西会津小1年 鈴木そら「松尾」 第32回福島県小学校児童画展（入賞）
西会津小2年 眞部煌「芝草」 第31回全国マシニング大会男子500cc 9歳以下（第1位）
西会津小3年 眞部碧葉



↓謝辞を述べる齋藤月菜さん

年 中村あゆみ「上野尻」 第72回福島県合唱コンクール（銅賞）
会津学鳳中3年 外島央「下野尻」 第39回東北中学校陸上競技大会女子共通走り幅跳び（第1位）
西会津高2年 仲川英里「10町内」 第16回全国高等学校パソコンコンクール「いちまいの絵CG部門（佳作）」、齋藤優翔「中野」 第64回福島県高等学校体育大会ボート競技男子ダブルスカル（第2位）
西会津高3年 石井崇章「戸中」・落合捷「森野」・高橋志暢「戸中」 第64回福島県高等学校体育大会ボート競技男子舵手付クオドルプル（第2位）、武藤史明「樟山」 第64回福島県高等学校体育大会ボート競技男子ダブルスカル（第2位）

喜多方東高3年 佐藤みなみ「芝草」 第71回福島県総合体育大会ボート競技少年女子舵手付クオドルプル（第2位）
会津高1年 上田昌範「芝草」・佐藤理央「上小島」・須藤諒「松尾」 第71回全日本合唱コンクール全国大会高等学校部門Bグループ（金賞並びに長野県知事賞）
葵高1年 五十嵐杏優「さゆりが丘」 第70回全日本合唱コンクール東北支部大会高等学校部門Bグループ（優良賞）
会津工業高2年 清野里都「西原」 第58回福島県高等学校新人体育大会陸上競技大会女子やり投げ（第4位）

会津工業高3年 齋藤峻「3町内」 平成30年度東北高等学校選手権大会ボクシング競技1部ライト級（第3位）
学法石川高2年 高橋由輝「樟山」 平成30年度ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト（最優秀賞）
西会津小合唱部 第72回福島県下小・中学校音楽祭（銀賞）
西会津高総合文化部 第65回NHK杯全国高等学校放送コンテスト福島県大会テレビドキュメント部門（優秀三席）
西会津高西高魅力発信隊 第12回キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰（文部科学大臣賞）

4 教育委員会が表彰に相当と認める功績

藤原史英「屋敷」 11スクールのバスの運転手として30年務め小・中学校児童生徒の安全・安心な通学の確保に尽力

「芝草」 第31回全国マシニング大会女子500cc 9歳以下（第1位）
西会津小4年 石井希龍「戸中」 第32回福島県小学校児童画展（入賞）
西会津小5年 五十嵐咲良「さゆりが丘」 第9回東北女子相撲選手権福島県予選大会5年生の部（第2位）
西会津小6年 相原静空「芝草」 第64回青少年読書感想文福島県コンクール（佳作）、岩原茉佑「7町内」 第31回全国マシニング大会福島県大会女子1000cc 12歳以下の部（第1位）
西会津中1年 岩原遥音

「さゆりが丘」 平成30年度福島県造形秀作審査会デザイン（特選）
西会津中2年 渡部愛美「黒沢」 第31回全国マシニング大会福島県大会女子2000cc 13〜15歳の部（第3位）
西会津中3年 伊藤莉穂「5町内」 平成30年度福島県造形秀作審査会デザインの部（特選）、水野美知「森野」 第64回青少年読書感想文福島県コンクール（準特選）、二瓶啓太「西原」 高円宮杯第11回福島県U-15サッカーリーグ2018・1部（第3位）
会津若松ザベリオ学園中2



↑受賞者一人一人に江添教育長が表彰状を贈りました



議案35件を審議・可決 3月町議会定例会報告

3月8日から19日を会期に開かれた平成31年第2回町議会定例会では、条例の一部改正や平成30年度補正予算、平成31年度予算など、町政が当面する重要な議案35件が審議されました。町政の主要事項報告および可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項 報告から

西会津高校の活性化

西会津高校の今後の支援方法については、西会津高校活性化対策協議会の下、平成30年度に新設したプロジェクトチーム会議を5回開催し、これまでの支援策の検証や今後の取り組み等について協議・検討を重ね、昨年12月に開催した同協議会で新たな支援策案が示され、了承されたところです。

主な内容は、西会津高校に地域おこし協力隊を常駐させ、生徒の相談相手や地域の協力者へのつなぎ役を担って

もらい、さらに学校と地域の連携を強化し、地域全体で生徒一人一人に寄り添った教育と多様性のある学校生活が送れる環境づくりを支援するものです。

また、県教育委員会が2月8日に発表した県立高校改革前期実施計画において、西会津高校が「地域協働推進校、コミュニケーション・スクール」として新たな教育活動の方針が示されたことから、町ではこの方針に則り、引き続き西会津高校の魅力ある学校づくりを支援していきます。

西会津産米の販売促進活動

昨年の12月18日に東京の株式会社レナウン本社において



「西会津産米」のピーアール活動を実施しました。社内で米の試食会を行い、300人を超える社員の皆さんに西会

の購入費補助を行うとともに、各地区での健康相談会や企業等への説明会を開催し、家庭血圧測定的重要性を広く周知してきました。家庭血圧計購入費補助金の申請件数と台数は、2月25日現在で307件、309台となったところ

平成31年度米の生産数量面積の目安

国の米政策改革により、平成30年度から産地と生産者が自らの経営判断に基づき、需要に応じた生産を行っています。県では、全国的に米の消費が減少する中で、引き続き全県的に需要に応じた生産を行う必要があると判断し、平成31年度産米に係る県全体と市町村ごとの生産数量面積の目安を設定したところであり、本町については、607ヘクタールと設定されました。

平成31年度も、引き続き家庭血圧測定的重要性についてさまざまな場面を通して周知し、脳卒中予防をはじめとした健康対策を推進していききたいと考えています。

さゆり公園野球場への広告掲出

福島レッドホープスから、BCリーグの公式戦で利用しているさゆり公園野球場の外野フェンスへの広告掲出について提案があり、その方法等について検討した結果、町都市公園条例および行政財産使用料条例に基づき、福島レッドホープスが行う広告事業に対し、平成31年度から外野フェンスの使用を許可することとしました。なお、広告主

の募集や看板作成等については、福島レッドホープスが広告代理店として事業を行うこととなります。



菜などの高収益作物への転換も促進し、水田のフル活用に取り組んでいきます。

可決された議案

- ◆ 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- ◆ 職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正
- ◆ 職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正

津産米のおいしさをピーアールすることができました。

また、2月12日、13日には、JA会津よつばとともに首都圏で「西会津産米」のトップセールスを実施しました。なお、これに先立ち、生産者団体の役員が昨年の12月11日、12日の2日間、東京でピーアール活動を行っています。さらに、昨年9月に相互交流協定を締結した千葉県市川市から、学校給食用米に本町のほか同じく協定を締結している喜多方市・北塩原村産の米を使用した際の打診がありました。1月30日、31日の2日間、3市町村長とJA会津よつばが市川市の村越市長への表敬訪問を行い、現在、市川市で実施に向けた調整が進められています。

平成30年度産米については、米・食味分析鑑定コンクール国際大会での入賞は惜しくも逃しましたが、夏の高湿・少雨による影響が大きい中で、食味計で測定した全280点の平均値が82点と大変高い値を保っており、各生産者の技

術の高さを実感しているところです。

また、菌床キノコについては、全国の菌床シイタケ生産者が加盟する協議会の品評会で、町内に事業所を置く「西会津しいたけファーム」が出品したシイタケが、4年連続で金賞を受賞するとともに、出品した5点のうち4点が入賞するなど、西会津産シイタケの品質の高さが評価されています。

今後、米・ミネラル野菜・菌床キノコなどの振興を図りながら、販売促進等につながるよう、多方面に積極的にピーアールしていきたいと考えています。

家庭血圧計を活用した血圧管理事業

本事業では、心疾患の早期発見や脳血管疾患の予防対策として、より多くの町民の皆さんが取り組みやすい家庭血圧計の普及と、それを活用した血圧管理を推進しています。事業の推進にあたっては、昨年10月から家庭血圧計

- ◆ 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ◆ 町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部改正
- ◆ 町税条例の一部改正
- ◆ 町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部改正
- ◆ 町国民健康保険条例の一部改正
- ◆ 町国民健康保険法に係る国からの通知に基づく改正
- ◆ 平成30年度補正予算Ⅱ一般会計補正予算(第5次)ほか特別会計等の補正予算で、国県補助事業等の事業費確定や既定予算の最終的な整理など
- ◆ 平成31年度一般会計予算Ⅱ総額60億3000万円を計上(昨年比△7700万円、1.3割の減)
- ◆ 平成31年度一般会計予算に関する附帯決議Ⅱ若者向け住宅整備事業について「議会提案」
- ◆ 平成31年度特別会計予算
- ◆ 西会津小学校プール新築工事請負契約の変更契約Ⅱ利便性向上のための追加工事等で工事請負額1083万2400円を増額
- ◆ 財産の取得Ⅱ企業会計システム一式
- ◆ 町道の路線変更Ⅱ町道瀬頭2号線の終点の変更
- ◆ 町過疎地域自立促進計画の変更Ⅱ除雪機導入やケーブルテレビ・データ放送設備更新事業など12事業を追加
- ◆ 人権擁護委員候補者の推せんⅡ長谷川成博さん(梨平)を再任
- ◆ 平成30年度一般会計補正予算(第6次)
- ◆ 辺地に係る公共施設の総合整備計画の変更Ⅱ西会津国際芸術村改修事業および奥川除雪車格納庫整備事業に係る辺地対策事業債の増額



浜通りの広野町、中通りの平田村と交流・連携

「浜・中・会津友好交流協定」を締結

広野町、平田村、西会津町による「浜・中・会津友好交流協定」の締結式が3月9日に広野町で行われ、薄友喜町長と武藤道廣議長が出席し、協定書に署名しました。

この協定は、視察研修や東日本大震災に伴う避難などを機に、3町村の議会の交流から培われ発展し締結に至ったもので、今後、教育・文化・産業など幅広い分野にわたる交流を促進し、3町村が発展することを目的に締結しました。

締結式には、3町村の議会議員が出席して協定締結を見守りました。締結式後には、東日本大震災記念公園で記念植樹が行われ、広野町がヤマザクラを、平田村はアジサイを、本町はイロハモミジをそれぞれの町村長、議会議員が植樹しました。

4月から、新たに37人の子どもたちが西会津小に入学します。今年の新1年生は、平成24年4月2日から平成25年4月1日までに生まれた皆さんです。2月13日に行われた西会津小体験入学では、新1年生となる園児らが先輩1年生に1年間の学校行事を教えてもらい、さまざまなレクリエーションなどで交流しました。園児らは、先輩との触れ合いを通して小学校入学への期待を膨らませています。



浜・中・会津友好交流協定締結式

↑ 協定書を手にする左から広野町、平田村、西会津町の町村長と議会議員



↓ 記念植樹の様子

37人の子どもたちが西会津小に入学

ぼくたち、わたしたち、新一年生



4月から、新たに37人の子どもたちが西会津小に入学します。今年の新1年生は、平成24年4月2日から平成25年4月1日までに生まれた皆さんです。2月13日に行われた西会津小体験入学では、新1年生となる園児らが先輩1年生に1年間の学校行事を教えてもらい、さまざまなレクリエーションなどで交流しました。園児らは、先輩との触れ合いを通して小学校入学への期待を膨らませています。

<問い合わせ先>

学校教育課 学校教育係 ☎ 45-2216

3町内	平野 琉翔くん	西林東	橋本 凜さん
6町内	加藤 瑠輝くん	さゆりが丘	佐藤 翔くん
9町内1	二瓶 茉咲さん		長谷川理央くん
9町内2	原 未来さん		平野 良沙くん
下小屋	伊藤 琉生くん		三留 大和くん
	猪俣 柚華さん		渡部 ゆりさん
	鈴木清志郎くん	上小島	齋藤 魅白くん
芝草	須藤 彩絵さん		齋藤 湊くん
安座	石川 琥鉄くん	縄 沢	青津 蒼くん
	齋藤 煌月くん	牛 尾	目黒 星那さん
西原	伊藤 凧汐くん		目黒 怜那さん
森野	足立 爽輝くん	山 口	齋藤 大我くん
	井上 龍琥くん	植木平	曾根 未来さん
松尾	鈴木 茉結さん	高 目	福地 陽菜さん
	長谷川魁一くん	井 谷	武藤 枝実さん
	長谷川琥春くん	戸 中	渡部 優羽さん
西林	五十嵐陽太くん	道 目	猪俣 楓太くん
	渡部 綾斗くん	中ノ沢	矢部 日鞠さん
西林東	田崎百々香さん		[平成31年3月15日現在]

町長コラム

その6



旧尾野本小学校講堂について、木造講堂を愛する町民からその素晴らしさと利活用・保存に関するレポートをいただいた。

講堂は昭和15年に尾野本村の人々の情熱によって建造された。二重折上げ格天井で、大変珍しい木造建物である。建造から80年近く経過するが、風雪にも耐え、現在もしっかりとした建物であり、これまで毎年音楽コンサートを開催している。このコンサートを企画運営しているのは「Nフェス」という団体で、音楽を愛し、古民家の再利用、交流人口の拡大など、町の活性化を目指している人たちの集まりである。

私もこれまでコンサートや太鼓の演奏などを聞いていたが、この講堂の音響の良さを実感している一人である。このレポートの最後にはこう書いてあった。

『私たちの町には若者たちの新しい風が吹いてい

る。ずっと待っていたこの風を私たち町民が止めてはならない。議員の皆さんも町民の皆さんも、ぜひ彼らの活動を理解し協力していただきたい。私たちは愛する西会津町のため、また、子どもたちの感性を豊かにするために頑張ります』と。

木造講堂の利活用にはさまざまな課題がある。壊すのは簡単だ。しかし私は、先人が残した貴重な建物を町の宝物として、どう生かし活用するかが大切であると考えている。耐震対策や改修など、多くの財源が必要であり、大きな課題ではあるが、議会や町民の皆さんの理解を得ながら、慎重に手順を踏んで検討していかなければならない。田舎に音楽堂を保存するという若い人たちの熱い思いや夢をふくらませるために。

西会津町長 薄友喜

昨年は全国各地から約800人のランナーが集結

奥川健康マラソン大会の参加者を募集

第44回奥川健康マラソン大会の参加者を募集しています。緑豊かな初夏の奥川路を楽しみながら、爽やかな汗を流しませんか。

- ◆大会日 6月16日(日)
- ◆発着点 奥川運動場(奥川みらい交流館前グラウンド)
- ◆申込期限 5月15日(水)
- ◆申込方法 町公民館などにある参加申込書に必要事項を記入し、申し込んでください。大会ホームページから申し込むこともできます。
- ◆参加申込書設置場所 町公民館、町役場、奥川みらい交流館、新郷連絡所、さゆり公園管理棟、道の駅にしあいづ・交流物産館よりっせ など
- ◆大会ホームページ <http://okugawa-marathon.com/>

↓ 第43回大会(昨年)の様子



<申込・問い合わせ先>

大会事務局(町公民館) ☎ 45-2719